



**教育目標** よく考え、進んで学ぶ子ども。明るく健康な子ども。広いところを持ち  
思いやりのある子ども。礼儀正しく、あいさつのしっかりできる子ども。

# 星野学園小学校

**最寄駅** 川越 (JR埼京線・東武東上線) からスクールバス20分、本川越 (西武新宿線) からスクールバス15分、  
入間市 (西武池袋線)、宮原 (JR高崎線)、東大宮 (JR宇都宮線)、熊谷 (JR高崎線) からスクールバスあり

**入試説明会** 2016年6月5日(日)、6月25日(土)、7月3日(日)、9月4日(日)

**公開行事** (小・中・高全学) 星華祭9月10日(土)・11日(日)

## 無限の愛情を注ぐ全人教育

### 校門を潜ったら全員が平等で特別扱いはない



ボルダリング壁3面も備えるロッククライミング広場

### リベラルアーツ120年の歴史

120年前から続く星野学園の理念が、科学技術の急速な変化に揺れる今の時代に、確かな価値観として見直されている。

星野学園は古い歴史を持つ学校だ。星野誠校長の祖母、星野りち女史は文久2年生まれで、東京女子師範学校に学び、横浜の海岸女子学校 (のちの青山学院)、麻布の東洋英和女学校で教鞭をとった人物。豪商だった生家の敷地に星野塾を開き、女子教育の道を開いた。そこで掲げたのがリベラルアーツの理念。裁縫などの実技のほか国文、漢文、書道、英語を科目とし、女子の多くが花嫁修業をする時代に学問の素養を身につける場を提供した。

1953年に学校法人となり、8万8000㎡の敷地に星野女

子高等学校、川越東高等学校 (男子) を次々と開学。さらに中学校 (共学)、小学校 (共学) と裾野を広げてきた。社会に役立つ人間を育てるといふ学園の教育方針は一貫しておれがなく、地域からも保護者からも厚い支持を得ている。

### 12年間をかけて全人教育を

「子どものころにしっかりと基礎をつくるのが大事です。高校に入る前が大事だと考えて中学校を開校し、さらに小学校の重要性を感じて小学校を設立しました。私立校は保護者も学業成績への期待が先行し、学校もそれに応え過ぎる傾向があります。どの子にも機会を与えたいと願い、入試は3回行い、1回目は単願も受け付けています。辛い保護者のみなさまのご理解を得て、長い目で成長を見守っていただいています」と星野校長は穏やかな笑顔で語る。

豊かな人間を育てるために時間を使う方針で週6日制をとり、1年生から週の授業時数は文部科学省の示す標準授業時数を4時数も上回る。6年間を合計すると標準時数より943時数も多い。しかも総合的な学習や特別活動の時数を多くとり、多様な行事の中で自立心を育て、人

としての器をつくることを重視する。伝統的に強みとする英語、吹奏楽、書道、箏曲、百人一首などは授業としても取り上げ、幅広い人間の土台づくりを行う。「自分ができないことが何かあったら、それを努力すればいいんだよ」と諭す星野校長は、児童だけでなく教職員にも大人気。それについて星野校長は「できないけど一所懸命やった私自身の体験から出た言葉」と言い、「自分の存在を肯定しなければ相手を尊重もできないでしょう」と語る。

星野学園では児童・生徒が失敗や過ちを反省し、自分と向き合うことを徹底している。反省できれば「許す」ことも大切にしていく。「学校で起こったことはすべて学校の責任。児童・生徒が社会的な迷惑をかけたなら学校も当人と一緒に謝罪する」姿勢を貫く。常に児童の味方であり、過ちを隠さず、潔く非を認めて改め、努力するよう導く。そうした星野校長の姿勢は児



「『まじめがカッコいい』社会人になっている卒業生からの手紙がうれしい」と語る星野誠校長

童にも通じ、折に触れて「過ちを改めざる、是れを過ちと謂う。」の言葉を口にす。まじめをよしとし、志をもって社会に出て活躍してほしいと願う校風は、小学校の6年間で浸透する。

**トップレベルの大学進学に向けて**

「12年間の一貫教育」は星野学園の柱の一つであり、卒業生のほとんどが星野学園中学校へ進学する。ただし6年生には内部進学テストを行い、一定の基準を満たすことが条件。基準に満たない場合は長期休暇中に補習を行う。さらに内部進学者は春休みに中高の教員によるブリッジ講習を受ける。中学1年次から習熟度別学習を行い、一人ひとりの学力を伸ばしている。高校では理数選抜、S類・aコースなどにより目標の高い大学受験への体制も整えている。だからこそ内部進学者の中から文武両道でトップレベルの大学進学を果たす生徒がますます増えていくだろう。

### School Data

|       |  |
|-------|--|
| 設立年   | 2007年  |
| 学制    | 共学   |
| 系列校   | 星野学園中学校 (共学)、<br>星野高等学校 (女子部・共学部)、<br>川越東高等学校 (男子) |
| 児童数   | 1学年80名   |
| 教職員数  | 26名  |
| 授業日   | 月一土  |
| 学期    | 3学期制   |
| 昼食    | 給食   |
| 初年度費用 | 1,014,000円   |
| 進路    | 系列校進学90%以上   |

星野学園小学校 〒350-0826 埼玉県川越市上寺山216-1  
Tel 049-227-5588 Fax 049-227-1888  
<http://www.hoshinogakuen.ed.jp/hes/>

